

## 慢性関節リウマチパンヌスに関する研究

著者	岡田 保典
著者別表示	Okada Yasunori
雑誌名	平成3(1991)年度 科学研究費補助金 一般研究(C) 研究課題概要
巻	1991
ページ	2p.
発行年	2016-04-21
URL	<a href="http://doi.org/10.24517/00067433">http://doi.org/10.24517/00067433</a>



# 慢性関節リウマチパ Nusantara に関する研究

Research Project

All

## Project/Area Number

03670158

## Research Category

Grant-in-Aid for General Scientific Research (C)

## Allocation Type

Single-year Grants

## Research Field

Human pathology

## Research Institution

Kanazawa University

## Principal Investigator

岡田 保典 金沢大学, 医療技術短期大学部, 助教授 (00115221)

## Project Period (FY)

1991

## Project Status

Completed (Fiscal Year 1991)

## Budget Amount \*help

¥1,100,000 (Direct Cost: ¥1,100,000)

Fiscal Year 1991: ¥1,100,000 (Direct Cost: ¥1,100,000)

## Keywords

慢性関節リウマチ / Nusantara / 関節軟骨破壊 / メタロプロティナーゼ / 免疫組織化学的局在

## Research Abstract

慢性関節リウマチ(RA)の関節軟骨破壊に、滑膜由来のタンパク分解酵素が重要な役割を果たしている。酵素作用で障害された関節軟骨は、次いで Nusantara の侵襲によって高度な破壊へ進行すると考えられている。しかし、Nusantara 組織の関節破壊への関与についてはなお議論がある。本研究では、matrix metalloproteinases(MMPs)のうち MMP-1(コラーゲンナーゼ), MMP-2(72kDaゼラチナーゼ), MMP-3(ストロムライシン-1), MMP-9(92kDaゼラチナーゼ)及びこれらのインヒビターである TIMP-1 の RA/Nusantara における免疫組織化学的局在を検討し、以下の新たな知見を得た。

1. Nusantara-関節軟骨接合部の関節軟骨細胞中には全ての MMPs が局在した。その陽性細胞の比率は MMP-1 と MMP-3 で高く、MMP-2 や MMP-9 陽性細胞は比較的少なかった。TIMP-1 は約 30% の症例でごく少数の軟骨細胞が染色された。

2. 炎症細胞浸潤と血管増生を伴う活動性 Nusantara では、40% 以上の症例で Nusantara 細胞に MMP-1 と MMP-2 が局在し、MMP-3 と MMP-9 陽性症例は 10% 以下であった。

線維化の強い非活動性パ Nusantara では、いずれの MMPs も染色されなかった。また、TIMP-1 は全ての症例でパ Nusantara 細胞に陰性であった。我々は、これまで MMP-1, 2, 3, 9 と TIMP-1 について生化学的性質と RA 関節組織における局在を検討し、関節軟骨破壊におけるこれら酵素の役割について報告してきた。それらに加えて、今回の新たな知見はこれらの MMPs が RA の関節軟骨細胞やパ Nusantara 細胞によっても分泌されることを示しており、活動性パ Nusantara は軟骨の破壊に積極的に関与する可能性が示唆された。パ Nusantara 組織が分泌する酵素と TIMP-1 量はサンドイッチイムノアッセイ法で測定しているが、試料数が少ないため十分なデータが得られていない。今後、試料数を増やして検討する予定である。

## Report (1 results)

1991 Annual Research Report

## Research Products (2 results)

All Other

All Publications (2 results)

[Publications] 岡田 保典: "慢性関節リウマチ関節組織破壊における中性プロテイナーゼの役割" 医学のあゆみ. (1992) ▼

[Publications] Yasunori Okada: "Localization of matrix metalloproteinases-1, -2, -3, -9 and tissue inhibitor of metalloproteinases-1 in the rheumatoid pannus tissue" Lab. Invest. ▼

URL: <https://kaken.nii.ac.jp/grant/KAKENHI-PROJECT-03670158/>

Published: 1991-03-31 Modified: 2016-04-21